

LIFE in

Minamiuonuma city life style Magazine.

Happiness by
living in
Minamiuonuma.

Vol.11

2019 / Summer

新潟県南魚沼市若者定住促進
ライフスタイルマガジン



SUP Stand Up
Paddleboard
in Minamiuonuma



LIFE in

Minamiuonuma city life style Magazine.

Happiness by
living in
Minamiuonuma.

Vol.11

2019 / Summer



www.life-in.jp

LIFE in

Minamiuonuma city life style Magazine.
Happiness by
living in
Minamiuonuma.南魚沼市最大規模の
若者交流パーティー定員 **200** 名

南魚沼市若者定住促進ライフスタイルマガジン『LIFE in』

『LIFE in』PARTY vol.2
ライフインパーティー

仕事・恋愛・友達・ママ友・パパ友

全てに出会える熱い夜

お待たせしました！今年3月に開催され大好評だった『LIFE in』PARTYの第2弾を開催します。
今回も仕事の仲間づくり・情報交換、恋人探し、友達・趣味の仲間作り、ママ友・パパ友に出会うための
目印となるリストバンドを着用し、スムーズにスマートに交流することが出来ます。
この機会に今まで交流のなかった人との交流を深めてみませんか？



主催 南魚沼市

実施 (-社) 南魚沼市まちづくり推進機構

開催日時

2019年10月5日(土) 18:00~20:00

【17:30 受付開始】

会場

ほてる木の芽坂【新潟県南魚沼市小栗山 93-1】

定員

200名

参加条件

南魚沼市出身者・在住者・通勤者または南魚沼市に何らかのゆかりがある20代~30代の方

参加費

2,000円/軽食・ドリンク代(アルコール含む)込み

リストバンドで
目的アピール!

前回と同じ①仕事の仲間作り・情報交換、
②恋人探し、③友達・趣味の仲間作り、
④ママ友・パパ友作りの4つの目的に加え
⑤一人で参加、⑥市外から参加、
のリストバンドも用意しました！
リストバンドをきっかけにスムーズに
スマートに交流できます。
もちろん何種類付けてもOK!



第1回ライフインパーティー参加者の声 ~アンケート回答より~

- 一人暮らしで同世代と出会うことがないので、こういったイベントを企画していただけてありがたかったです。—— 六日町地域 / 20代 / 男性
- またイベント、交流会を開いてください。—— 六日町地域 / 30代 / 男性
- 満足です。—— 群馬県 / 20代 / 男性
- 楽しかった。もっと農家と話したかった。—— 埼玉県 / 30代 / 女性
- 今後も継続的に開催してほしいです。—— 六日町地域 / 30代 / 男性
- リストバンドの色を聞くきっかけで話しかけられた。—— 塩沢地域 / 20代 / 女性

WEBでのお申込

右記のQRコードを読み取り、申込フォームへ必要事項を入力してください。
または南魚沼市ウェブサイトトップページの
[移住定住促進ページ](#) ▶ [だからスキ南魚沼](#) からお申込みください。



電話でのお申込 (受付時間 / 9:00 ~ 17:00)

- (-社) 南魚沼まちづくり推進機構 / ☎ 025-778-0511
- 南魚沼市役所 U&I ときめき課 / ☎ 025-773-6659

申込締切

2019年 **9月27日** (金)

申込方法

LIFE in

Minamiuonuma city life style Magazine.
Happiness by
living in
Minamiuonuma.Vol.11
2019/Summer

南魚沼に暮らすというしあわせ。

南魚沼市にUターンやIターンで実際に定住している若者のリアルな暮らしや、
定住に役立つ情報を紹介するライフスタイルマガジン 『LIFE in ~ライフイン~』

www.life-in.jp

CONTENTS

- | | | |
|--|--|---|
| 04 Introduction of the life style
移住の決め手は六日町自動車学校
榎 陸生さん | 16 Special Event Report
南魚沼初! 大自然の中で感じる非日常
サップツアー | 20 User's Voice
南魚沼に住む
『南魚沼市トレーニングセンター』利用者の声 |
| 10 Introduction of the life style
スポーツの街 南魚沼でアクティブに暮らす
若井 千奈さん | 18 Techniques to be inherited
受け継がれる"技"
南魚沼で愛される『鉄道』の運転技術を受け継ぐ | 21 The Geography of Minamiuonuma City
南魚沼市概要・歳時記 |
| | | 22 これから南魚沼市への定住を考えている方へ
南魚沼市の取組み |

平成30年4月に
山梨県甲府市から



榎 陸生さん Rikuo Enoki / 21才

新潟県上越市出身。高校卒業後、山梨県の短期大学に進学。短期大学卒業後、六日町自動車学校への就職にともない南魚沼に移住。現在は「教習インストラクター」として日々活躍中。

Introduction
of the life style
2019 summer

六日町自動車学校

榎 陸生さん

移住の決め手は

六日町自動車学校

株式会社六日町自動車学校

昭和40年に開校した教習インストラクター20名を超える地域最大規模の自動車学校です。「自分のカラーを仕事に生かす!」をスローガンに、人とのつながりを大事にする仕組みで、社員のモチベーションと成長意欲を押し上げています。

社員募集中

詳細は電話でお問い合わせください

- 〒949-7145 新潟県南魚沼市四十日 3056
- TEL / 025-776-3144
- HP / <https://www.6ds.co.jp/recruit2020/>

——上越市出身とのことですが、どのような経緯で南魚沼に移住されたのですか？

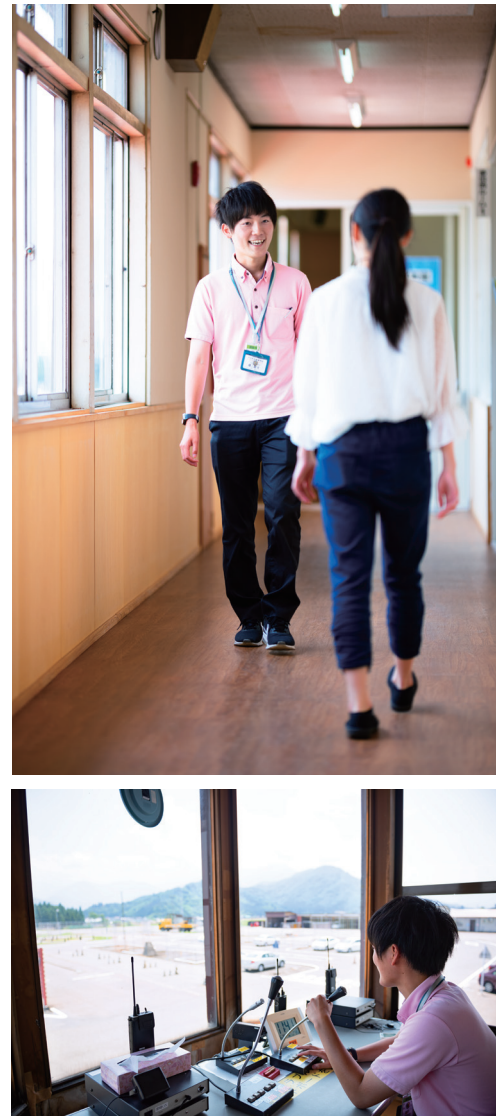
榎陸生さん(以下敬称略) 地元である上越の高校を卒業後、山梨県の短期大学に進学しました。就職活動中に都内で六日町自動車学校の会社説明会があり、そこで初めて六日町自動車学校のことを知りました。

当初は都内や上越での就職も考えていましたが、会社説明を聞く中で、社員の皆さんの優しい人柄や楽しい雰囲気、とても魅力的だなと思い、就職することを決めました。六日町自動車学校への就職が南魚沼に移住することになったきっかけですね。

新潟に戻ってきたいという気持ちは心の片隅にあったので、南魚沼での今の生活にとっても満足しています。

六日町
自動車学校
との出会い

先進的な取組で働きやすい環境を整え、積極的に雇用を生み出している六日町自動車学校。その魅力的な職場の雰囲気惹かれ、上越市出身の榎陸生さんは六日町自動車学校への就職を機に、南魚沼市に移住しました。そんな榎さんに南魚沼市ならではの過ごし方、自動車学校での仕事について伺いました。



移住することに大きな覚悟はありませんでした。

— 南魚沼に移住する際にどんな不安がありましたか？

榎 南魚沼には知り合いもいなかったのですが、友人ができるか不安でしたが、今はプライベートでも飲み会や趣味の繋がりができ、毎日充実しています。

私の地元の上越だと、東京に出るか地元に残るかという選択が主流ですが、私は同じ県内の南魚沼に移住しました。これは友人の間でも珍しいケースですが、就職先が魅力的だったので迷いはありませんでした。

一般的に「移住」は人生の中でも大きな決断というイメージがありますが、私の場合だと地元の上越市には1時間30分くらいで行き来できる同じ県内なので、「移住するぞ」という大きな覚悟はありませんでした。

実際に移住してみると、地元の上越の友人たちとの繋がりが保ちながら、南魚沼でも新たな繋がりが増えて、現在は色んな人と関わり合いながら生活できているので良かったと思っています。

『教える』という 職業への思い

— 自動車学校では主にどのような仕事を担当していますか？

榎 学科教育、技能教育（実際に自動車に乗っての指導）、デスクワークなど多岐に渡ります。学科教育では安全運転のための知識、交通ルールなどを教えています。運転ルールは免許を取得した後も命を守るために必要な知識なので、お客様がより理解しやすいように私自身の実体験も加えながら授業を構成しています。

技能教育では1日に3人〜4人を担当します。運転技術はもとより、歩行者や他の自動車に対して思いやりをもって運転してもらえるように教えています。

— 教習インストラクターの仕事のどんなところにやりがいを感じていますか？

榎 卒業時に担当していたお客様から「ありがとうございました」と言ってもらえることに大きな喜びを感じています。その他にも免許取得の報告がある時や、お客様から担当に指名してもらえる時は嬉しいですね。

学生時代にアルバイトで塾講師の経験もあったので、教習インストラクターとして「教える」という職業にとってもやりがいを感じています。

— 教習インストラクターとして教える上で、心がけていることは何ですか？

榎 教習中に事故を起こさせない、ミスがあっても厳しい言い方をしないということです。最初から上手にできる人はいないので、まずは自動車学校や運転自体が楽しいと思ってもらえるように心がけています。

— この職場の魅力は何ですか？

榎 六日町自動車学校では社員がE（エ）G（エ）J（ジェ）N（エ）という100問の質問に答えるテストを受けて、その個人の特性や強みをグラフで表したものを採用しています。それが社員全員分廊下に張り出されているので、お客様はそのグラフを参考に、自分の性格に合う教習インストラクターを指名することができます。

また、社員同士の関係でもその特性を理解することによって、この人と接するときはこうすればいいんだなというのが「見える化」されているので、コミュニケーショントラブルが少ないです。このように先進的な取組をしているところもこの職場の魅力です。

また残業もほとんどなく、しっかり休みを取ることが出来るので、仕事とプライベートでちょうどいいバランスが取れていますね。

インドア派からアウトドア派に 性格も明るくなった

——南魚沼市に移住してから始めたことはありますか？

榎 どちらかというとインドア派だったんですが、でも、南魚沼市は自然があふれる魅力的なところなので、アウトドアの趣味が増えました。南魚沼に住んでから性格も明るくなったように感じます。最近をよく八海フィッシングスペースで釣りを楽しんでいます。自分の釣り竿も購入したので今後は川釣りにも挑戦したいですね。

また、仕事を通じてバイクの運転も趣味になりました。バイクには四輪車では味わえない解放感があり、晴れた日や仕事終わりの夜に運転しています。南魚沼の田園風景の中を走り抜けるのは本当に気持ちが良いです。

——プライベートでも職場の方々とお付き合いはありますか？

榎 職場のバドミントンチームに入っています。バドミントンは高校生の時からやっています。活動は週1回程度ですが、日ごとの運動不足の解消になっています。また、バドミントンを通して同僚とコミュニケーションも取れているので一石二鳥ですね。

——最後に南魚沼で暮らそうと考えている人へアドバイスをお願いします。

榎 南魚沼で暮らすにはどうしても車が必要になります。屋根がついていない駐車場だと車の雪を下ろすのに多少苦労するので、雪に慣れない人は屋根がついている駐車場付きの物件がオススメです。

雪に苦労することもあります。自然が豊かなところが南魚沼の一番の魅力だと思っています。私自身も南魚沼に移住してから自然を相手に、いろいろなことに挑戦しています。南魚沼で新しいことに挑戦したいと思えば、ここでの生活を楽しむことが出来ると思いますよ。



TOPICS!
身体障がい者手帳(1級から4級)をお持ちの方に
**第1種普通自動車運転免許の
取得費用3分の2が助成される**
**身体障がい者の
運転免許取得費助成**
という制度があります。詳しくは
南魚沼市ウェブサイト ▶ 福祉・介護 ▶ 障がい者 ▶ 手当・助成
をご覧ください。

——移住前と移住後で南魚沼の印象は変わりましたか？

榎 南魚沼に移住する前のイメージは「なにもないところ」でした。でも実際に来てみたら、飲食店も多くて驚きました。また、ほとんどの飲食店に南魚沼の地酒が置いてあるので、日本酒が大好きな私にとってはそれも南魚沼の魅力の一つです。

また、四季がハッキリしているので、春夏秋冬それぞれで美しい景観を楽しむことが出来ます。特に銭瀧公園の桜や六日町温泉お六の湯の足湯から眺める紅葉した坂戸山の景色が私のおすすめです。

——南魚沼での生活していく中で、困ることはありますか？

榎 実家のある上越も積雪はかなり多いですが、南魚沼はそれ以上に多くてびっくりしました。だいたいは慣れてきましたが、朝の通勤前に車や駐車場の雪を片付けるのが大変ですね。

ただその反面、ウィンタースポーツが出来るのはやはり雪国南魚沼ならではの魅力だと思います。私も南魚沼に来てから本格的にウィンタースポーツを始めたので、冬の南魚沼も楽しむことが出来ています。

スポーツの街 南魚沼で

アクティブに暮らす

Introduction
of the life style
2019 summer

南魚沼市民病院 医療事務員

若井 千奈さん

南魚沼市民病院で医療事務員として活躍する湯沢町出身の若井千奈さんは結婚を機に南魚沼へ移住しました。そんな若井さんに南魚沼で生活することの魅力について伺いました。

自分の成長を味わえる

— 具体的にどのような業務を行っていますか？

若井 千奈さん 以下敬称 医事課にて、来院された患者さんの受付や案内、会計業務などが定型業務で、その他には、レセプト点検という作業も行っています。

レセプト点検の作業は、保険者に請求する診療報酬明細書において、傷病名、処置、手術、検査、処方内容などに記載不備がないかなどを確認する作業なのですが、来院する患者さんの人数や診療内容は様々で、的確に処理することが求められます。

ここ数年は、レセプト点検に関連する資格を取得しましたし、自分自身のスキルアップという面も含めて非常にやりがいのある職業です。

また患者さんのカルテは、個人情報の中でも最もデリケートなもので、取り扱いには常に注意を払いながら業務を行っています。

— 医療事務という職業の魅力は何ですか？

若井 患者さんの対応をした後に「ありがとう」という言葉をいただいたり、一度対応した方が私のことを覚えてくれていて、次に会ったときに「おはよう」と声を掛けていただいたりすることがすごく嬉しくて、とても魅力的な職業だなと感じています。職場の雰囲気も明るくて、毎日楽しく仕事できています。



平成30年5月に
湯沢町から

若井 千奈さん China Wakai / 23才

湯沢町出身。十日町市の高校を卒業後、株式会社エム・エス・シーに就職し、南魚沼市民病院(旧県立六日町病院)に医療事務員として配属となる。その後、結婚を機に平成30年5月に南魚沼市へ移住をする。



スポーツでリフレッシュ

若井 今挑戦しているのはスケートボードです。まだ始めて1年も経っていないのですが、小栗山にあるスケートパークはだいたい週に1回のペースで利用しています。

初めは職場の同僚に誘われて、借りたスケートボードを使っていたのですが、最近では念願のマイボードを購入しました。

また、スケートパークはナイター営業があるので仕事終わりに利用できるのがとてもありがたいです。

今後は、スケートパークを利用して人々と知り合いになって、技を教わってもらったりできたらいいですね。

南魚沼市サンスポーツランドスケートパーク

平成29年度に完成した、2,100平方メートル、全面コンクリート、ナイター完備のスケートパーク。

●〒949-6636 南魚沼市小栗山1634番地2 小栗山サンスポーツランド内
●TEL / 025-772-7567
●HP / <http://www.city.minamiuonuma.niigata.jp/kosodate/sports/taikushisetu/sannspo2019.html>

地域ぐるみの繋がり

——移住することに関して不安などはありましたか？

若井 移住することには不安はありませんでした。南魚沼は私の地元の湯沢とお隣なので昔からなじみ深かったですし、職場も南魚沼なので何も問題ありませんでした。

また移住してから、地域の様々な年齢の方と交流する機会が多く、とてもよくしてもらっています。特に春には地域の人たちが集まって花見などをするのもあって、季節ごとに楽しく過ごすことができています。

南魚沼市民病院

「地域医療の伝統とその人らしい生活を支える医療を南魚沼全域に」をモットーに南魚沼の地域医療を担っている。

●〒949-6680
新潟県南魚沼市六日町2643番地1
●TEL / 025-788-1222
●HP / <http://www.minamiuonumahp.jp/>





焼鳥ひじり

「大人が楽しめる落ち着いた空間」、「女性が一人でも入れて喜んでもらえる焼鳥屋」がコンセプトの焼鳥専門店。

●〒949-6680 新潟県南魚沼市六日町
2117 旅川ビル1F
●TEL / 025-788-0673
●HP / <https://www.y-hijiri.com/>



『なんでもできる』が
すぐ近くにある

— 他にはどんなスポーツをしますか？

若井 よく行くのは大原運動公園です。多目的グラウンドの外周が全天候舗装で整備がされていて、体の負担も少なくすぐ走りやすいんですよ。しかも無料で利用できるもので、週に2、3回夫と一緒に走って汗を流しています。

毎年10月に開催される南魚沼縦断駅伝に2年連続で参加していて、走る区間が決まるとコースの下見を含めて試走や練習をしています。とにかく空気が澄んでいて、気持ちよく走ることができるのも南魚沼のいいところですね。

他にはグルメライドにも出場しましたし、自然の魅力を感じながらスポーツを楽しんでいます。グルメマラソンに出場するのが今後の目標です。

— 夏のスポーツは盛んに行っているようですが、ウインタースポーツはどうですか？

若井 就職してから主にスノーボードをしています。昼間は舞子スキー場に行ったり、夜はナイター照明がある上越国際スキー場に行ったりしています。

これだけ近くにスキー場がたくさんあるので、時間や気候で変わる様々なグレンデを味わうことができるのはすごく贅沢なことだと思います。

落ち着いたお店で
味わう最高の焼鳥

— 南魚沼でお気に入りのお店はどこですか？

若井 六日町にある「焼鳥ひじり」です。店内は落ち着いた雰囲気と奥には個室もあり、ゆったりとした時間が流れます。少人数でゆっくりと話しながら飲みたい時にぴったりです。店主の諸橋さんが手際よく焼鳥を焼く様子は見ていて楽しいですし、味も最高です。

焼鳥以外のメニューも豊富で、私の一押しは季節ごとに味付けや食材が変わる「季節のポテトサラダ」と「レンコンチーズ焼き」で、お酒もついつい進んでしまいます。職場の飲み会はもちろん、プライベートでも利用しているおすすめのお店です。

すべての
アクティビティが
ここにある

— 最後にこれから南魚沼で暮らすと考えている人にアドバイスをお願いします。

若井 南魚沼は雪が多く冬は大変に思えるかもしれませんが、それが、それ以上の環境がここにはあると思います。

ウインタースポーツはもちろんです。様々なスポーツ施設があること、八海山や駒ヶ岳など美しい山々があり山登りも楽しめることなど、すべてのアクティビティがあります。

市街地の雰囲気もとても落ち着いていて人混みもなく、ゆったりとした時間を過ごすことができます。気になっている人にはぜひ一度足を運んでほしいですね。



南魚沼初！大自然の中で感じる非日常

ソチ五輪メダリストの小野塚彩那さんと桑本旅人さんがガイドを務める南魚沼初のサップツアー。サップ（スタンドアップパドルボード）とは、ボードの上に立ちパドルを漕いで進む今話題の新感覚ウォータースポーツです。水面から見渡す圧倒的に美しいしゃくなげ湖の大自然と、心地よい浮遊感が非日常の世界へと誘います。ツアー参加者の感動と興奮に満ち溢れた表情と、丁寧にガイドをしてくれるお二人の笑顔がとても印象的でした。

——今後、どのように広がってほしいですか？
小野塚 南魚沼でもサップの認知がどんどん広まって、「しゃくなげ湖に行けばできる」と言われるような身近な存在にしていきたいです。そうなれるように市内外問わず多くの方に体験していただき、サップの魅力、楽しさを伝えていきたいです。

——サップの魅力は？
小野塚 非日常を体験できることです。開放的な自然の中で、老若男女問わず、小学3年生以下のお子さんでも保護者の方がガイドと一緒に乗ることができ、誰でも楽しめるアクティビティです。桑本 バランスを保ちながらボードを使って水の上に立っているのがサップの魅力です。ボード次第で難易度は変わってくるので、サップツアーでは立ちやすいボードを用意しています。

——サップツアーを南魚沼で始めたいと思ったきっかけは？
桑本さん 以下数行 元々は地元、長野県大町市の青木湖でアクティビティの一つとしてサップツアーを行っていました。南魚沼にも美しい大自然が広がるしゃくなげ湖という素晴らしい環境があったので、それを活かしてサップツアーを行いたいと思い、市や三國川ダム管理所の協力を得て実施することができました。
小野塚さん 以下数行 スキーの体幹を鍛えるトレーニングの一端としてサップを始めたのですが、サップの魅力を知ったので、サップを多くの人に知ってほしいと思い、始めました。

お問合せ先 **しゃくなげ湖パドルクラブ TEL.080-7662-0901**

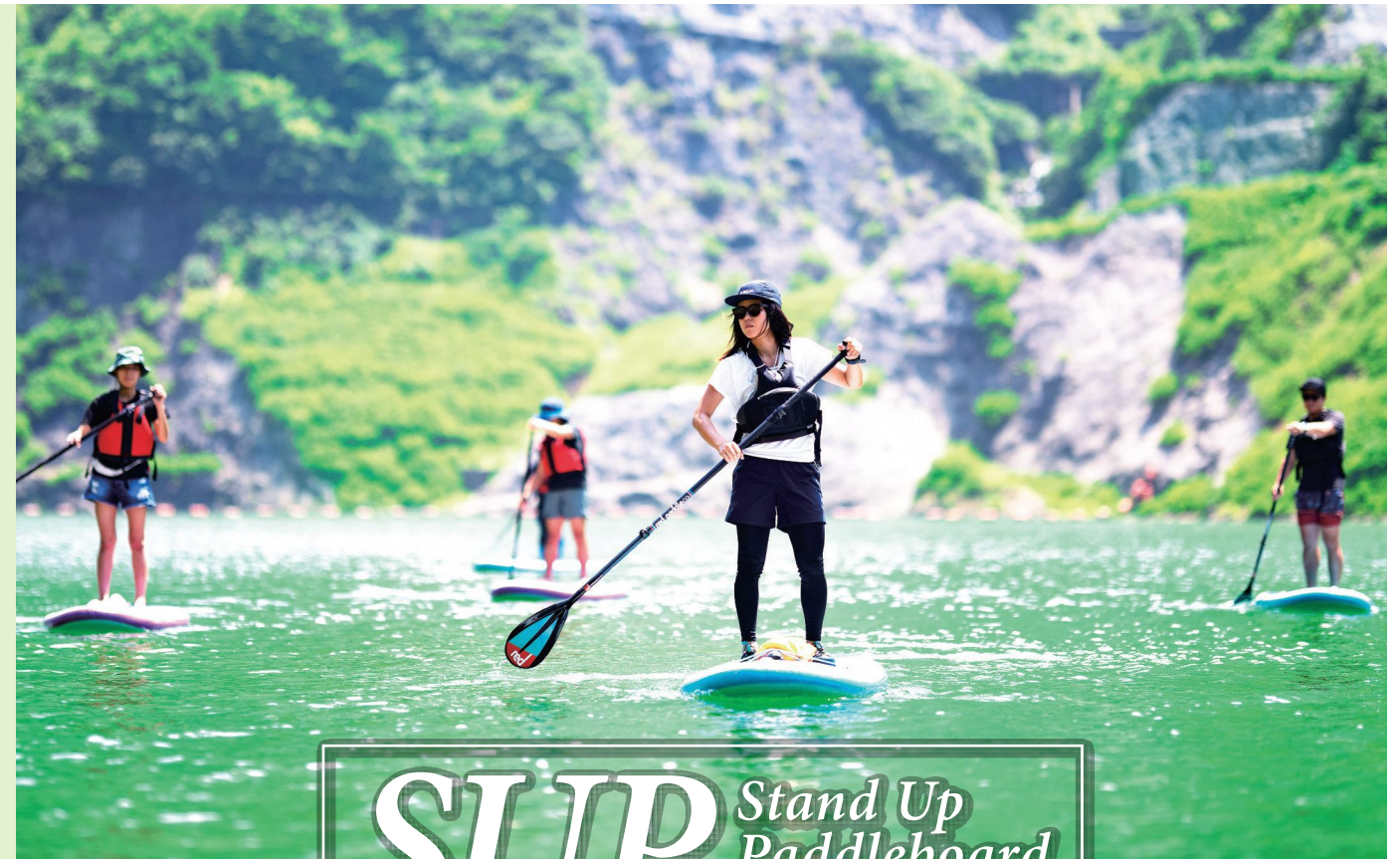
利用料金 ●大人（小学4年生以上）6,500円 ●子ども（小学3年生以下）4,500円
※SUPボード、パドル、ライフジャケット、保険代込み ※小学3年生以下保護者同伴

開催期間 **2019年7月1日～秋** ※利用日前日までに予約が必要です（当日受付不可）

※しゃくなげ湖（三國川ダム）の湖面使用には使用許可申請が必要です。無断での湖面使用は禁止されています。



【パドルクラブのお問合せについて】【SUPツアーのご案内はこちら】



桑本 旅人さん Takahito Kuwamoto / 40才

長野県大町市出身。しゃくなげ湖パドルクラブ代表。北海道での高校生活を経て、アルペンスキーのコーチの傍ら、南魚沼市しゃくなげ湖と長野県大町市青木湖でサップツアーを企画している。2019年7月31日に南魚沼市へ移住。

小野塚 彩那さん Ayana Onozuka / 31才

南魚沼市出身。2014年ソチ五輪フリースタイルスキー・ハーフパイプ銅メダリスト。現在はハーフパイプ競技から引退し、山を滑るフリーライドスキーを始め、昨年はワールドツアーにも参戦。また市内を拠点にジュニア育成なども行う。



高橋 朋寛さん
Tomohiro Takahashi (30才)
H23年北越急行株式会社入社。運転士歴6年目。
私生活では2児(5才と2才)の父でもある。



運転士の仕事

高橋 朋寛さん(以下敬称略) もともと地元で就職したいという思いがありました。市報を見た両親からの一言がきっかけで、北越急行(株)のことを知り、平成23年に入社しました。入社当初は駅員や車輛整備の仕事を経験し、運転士になってから今年で6年目になります。

仕事では、安全第一を常に心がけています。ほくほく線はワンマンカーなので運転士がドア開閉をします。お客様が安全に乗降できるよう、後方確認には特に気を付けています。

それと、地元の高校生などお客様の心の片隅に残るような接客を心がけています。小さな子どもたちに憧れを持ってもらえる仕事というところにもやりがいを感じますね。

先輩から後輩へ

高橋 最初は、見習い運転士として指導運転士からマンツーマンで指導を受けます。師匠と弟子のような関係です。操縦の仕方や業務上の注意点など、業務上必要なことはすべて指導運転士から教えてもらいます。早く一人前になれるよう、指導運転士がすることすべて真似していました。具体的にはお客様に分かりやすくアナウンスできるように、時刻表に乗換案内をメモすることやお客様に怪我をさせないための配慮など指導運転士の姿を見て学びました。

またプライベートでも指導運転士の方と親しくさせていただいて、本当にいい人に出会えたなと思っています。

今後の目標

高橋 指導運転士として後輩の育成をしたいです。技術面もそうですが、経験でしか伝えられないものもしっかり伝えていきたいです。

この地方は雪が大敵で、駅間で止まってしまう恐れもあります。運転士は、お客様が安全に目的地にたどり着けるかを第一に考え、現場の状況を見て運転可能かどうかの判断を下す最後の砦です。そういった判断は、実際に運転して経験しないと培われない感覚です。不測の事態というのは、運転士歴が長くなっても必ずしも予測できるものではないので、遭遇した事象やその時感じたことをノートにメモするようにしています。そうした自分の経験を後輩にしっかりと語り継いでいきたいです。

#04 受け継がれる“^{わざ}技” Techniques to be inherited



南魚沼で愛される『鉄道』の運転技術を受け継ぐ

六日町駅を起点とし、犀潟駅までを結ぶローカル線「北越急行ほくほく線」。山あいの地域をつなぎ、通勤通学や観光客のための大事な交通手段となっています。

お客様が安全かつ時間どおりに目的地に到着できるように、

先輩運転士から受け継いだ技を日々磨いている
北越急行(株)運転士の高橋朋寛さんをご紹介します。

これから南魚沼市への
定住を考えている方へ

南魚沼市の取組み

お問い合わせ

南魚沼市役所 総務部U&Iときめき課 TEL.025-773-6659
南魚沼市公式ウェブサイト <http://www.city.minamiuonuma.niigata.jp>
全国移住ナビ <https://www.iju-navi.soumu.go.jp/>

住

地域の資源を活かして

【わくわく地方生活実現政策パッケージ】

- 南魚沼市にU・Iターンし、次の条件のいずれにも当てはまる方に、1世帯100万円(単身者60万円)を補助。
 - ①東京23区内に在住または東京23区内に在勤で東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県に在住の方(5年以上)。
 - ②新潟県が指定する企業(原則、県内企業)に就職、または起業する方。
※他にも細かい条件がありますので、ご相談ください。

【U・Iターン促進住宅支援事業補助金】

- 県外からの転入で、県内企業などに就業した方へ、賃貸住宅家賃と契約初期費用を補助。●月額家賃の1/2を補助。上限補助金額3万円。

【南魚沼市移住希望者交通費補助金】

- 県外在住で南魚沼市への移住を希望する方が、南魚沼市が行う現地体験ツアーに参加する場合、南魚沼市までの移動にかかる交通費を補助。
- 上限補助金額1万円。

【南魚沼市空き家バンク制度】

<http://www.minamiuonuma-city.jp/akiya/>

- 市内に使用していない住宅を所有している人から提供された空き家の情報をウェブサイトで公表し、市内での暮らしを希望する人に紹介するシステムです。

【南魚沼市空き家等活用のための家財道具等処分支援事業】

- 南魚沼市空き家バンク制度の活性化、登録促進のため、空き家の所有者が個人または事業者に代行してもらい行う、家財道具等の搬出、処分に要する経費の一部を補助。
- 補助対象経費の2/3を補助。上限20万円。

【みんな住マイル住宅改修補助金】

- 住宅等のリフォームで50万以上の支出があった場合、10万円(子育て世帯:中学生以下の子どもがいる世帯は15万円)を補助。

【南魚沼の木で家づくり事業補助】

- 住宅建築時の南魚沼産木材購入費を補助。
- 購入費の1/3を補助。補助額10万円以上が対象で、上限補助金額50万円。

【木質バイオマスストーブ等設置補助金事業】

- 温暖化防止や循環型社会の形成のため、バイオマス(再生可能な生物由来の有機性資源で化石資源をのぞいたもの)資源の利活用を図ります。
- ペレットストーブ等導入補助。民有林の保育を支援し、木材の出荷から消費までのサイクルをつくります。
- 購入費の1/4を補助。上限補助金額10万円。

働く

起業や働く環境づくりを応援

就農

【農業次世代人材投資事業(経営開始型)】(旧青年就農給付金)

- 原則50歳未満の新規就農者に年間150万円/人を補助。●最長5年間。

【農業農村体験】

- 「グリーン・ツーリズム推進協議会」を設置し、農業体験旅行を実施しています。田植え、溪流川遊び、秋の収穫、雪国体験などを通して四季折々の南魚沼を体験できます。

起業

【創業支援補助金】

- 対象者:市内で新たに創業を行う方。
- 創業事業費の1/2を補助。上限100万円。

【創業支援セミナー】

- 対象者:市内で創業を希望している方、または創業後まもない方。
- 創業に関する基礎知識を無料で学べるセミナーです。

【個別創業相談】

- 対象者:市内で創業を希望している方、または創業後まもない方。
- 創業の悩みに専門家が無料で相談に応じます。

就活

【WEB企業ガイド】

<http://www.city.minamiuonuma.niigata.jp/business/1455614018799.html>

- 新規学卒者、U・I・Jターンなど、南魚沼市での就職を希望する人へ、ウェブサイト内で市内企業情報の紹介を行っています。

【介護人材確保緊急支援事業】

- 介護職員として市内介護サービス事業所に就職を希望している方への補助
- 介護職員初任者研修受講料(消費税を除く)全額を補助
- 介護職員実務者研修受講料(消費税を除く)1/2を補助

産学連携

【ICLOVE アイクラブ】

南魚沼市地域産業支援プログラム

- 市内の金融機関、商工会、国際大学、南魚沼市が連携して産学金官地域ラウンドテーブルを形成し、関係機関・大学の協力をいただきながら南魚沼市の企業・事業所・創業者への支援・サービスを行うことを目的に活動しています。

支

縁

民間で組織された安心の移住・定住相談体制を整えています。

【一般社団法人 南魚沼市まちづくり推進機構】 <http://mmdo-machi.org/>

- 若者の定住とシニアや若者の移住を目指して付加価値の高い仕事が南魚沼市から生まれることを促進する地域再生推進法人です。南魚沼に住む人、住もうと思う人の、未来のしごとづくりと豊かな暮らしを応援します。

育てる

親子のふれあい・保育

【ほのぼの広場】

- 0歳から小学校入学前の親子が自由に遊んだり、情報交換ができる場です。市内3会場で開設しています。
- ・子育ての駅「ほのぼの」:(水曜定休) 開設時間 9時30分～15時30分
※子育ての駅「ほのぼの」と併設されている「ふれ愛広場」は小学校3年生までが利用可能です。
- ・大和市民センター会場:開設日 毎週 月・水・木 9時30分～15時30分
- ・塩沢市民センター会場:開設日 毎週 火・水・金 9時30分～15時30分

【にこここ広場】

- 入園前のお子さんとお家の方を対象にした、保育園で行う遊びの広場。どの地域の保育園の「にこここ広場」にも参加できます。

【心豊かな子育て教室「そだち学級」「親子サロン」】

- 入園前の親子の遊びの場、仲間作りの場。
- 六日町地域の4地区、大和地域、塩沢地域でそれぞれ年間3回から4回開催。

【多様な保育サービス】

- 病後児保育などの特別保育に取り組む施設へ助成。
- ・病児保育:萌気園浦佐診療所 ・病後児保育:野の百合こども園、わかば保育園

【ファミリーサポートセンター】

- 子育ての手助けをして欲しい人に保育サービスを提供する会員制の保育事業です。※生後6か月から12歳までの子どもが対象です。

【読書のつどい、絵本のへやなど】

- 入園前の乳幼児と保護者を対象に、毎週水曜日(10時30分～11時30分)、南魚沼市図書館で絵本の読み聞かせなどを開催しています。

【待機児童ゼロの維持】

- 保育園の待機児童0人を続け、希望するすべての子どもへ保育を実践しています。

街づくり

変わった視点でまちづくり

【ご当地グルメで地域おこし】 <http://www.kirizaidon.com>

- 南魚沼地方に昔から伝わる郷土料理「きりざい」を基にしたご当地グルメ「南魚沼きりざい丼」を通じて、地域全体の魅力を伝えていきます。
- 官民共同によるまちづくり団体「南魚沼きりざいDE愛隊」が、愛Bリーグ(一般社団法人ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会)本部加盟 団体となり、南魚沼市の「食・文化・歴史・人」を大いにPRし、多くの人が訪れてくれるように活動しています。

【女子力観光プロモーションチーム】 <http://joshi-ryoku.jp>

- 女性の視点から全く新しい切り口で南魚沼市の観光を考え、イベント企画や観光関連事業への提案を行うことを目的とした、年齢も職業も様々な一般ボランティアで結成されたチームです。

【美女旅プロジェクト】 <http://www.bijotabi.jp>

- 地元に住み、地元を愛する普通の女の子が生まれ育った地元を紹介する観光パンフレット。

【南魚沼サークルナビ サークる♪】 <https://ja-jp.facebook.com/circle.minamiuonuma/>

- 市内で活動するサークルから参加・登録してもらい、SNSでの活動紹介や入会募集などを支援し、入会したい人のニーズに応えたり、サークル同士の横のつながりを生み出し、市内に住む若者の定住を促進しています。

【南魚沼市移住推進協議会・移住者ネットワーク】 TEL:080-5453-9956 Eメール:mu.ijunet@gmail.com

- 南魚沼市にU・I・Jターン者を中心に民間で組織された団体で、研修や交流会を通じ移住しやすい環境の整備と移住者の相談、ケア、フォローアップを行える組織構築を目的にした活動に取り組んでいます。
- ・定期的にイベントや交流会を開催します。・移住推進協議会の取り組みやイベントなどの情報をメールでお知らせします。・移住についての相談や支援を行います。

【一般社団法人 愛 南魚沼みらい塾】 Eメール:ai.m.mirai@gmail.com

- 街のあるゆる場所を「教室」にして、南魚沼市全体を「まなび」の場に“見立てる”ことによって、街のヒト・モノ・コト・キ・エンをつなげていく。そして「教える」と「教わる」ことが、大人、子供に関係なく自由に行き来できる、いわば、新しい南魚沼版「共育」をコンセプトにした一般社団法人です。常に新しい「何か」の出会いをつくり、「何か」をはじめようとする“すべての人たち”の「場(=プラットフォーム)」となる活動をしています。